

電子号外は岩手日報ホームページ(<http://www.iwate-np.co.jp/>)でもご覧になれます。

# 橋本さん(岩手)日本一

## 全国中学 選抜将棋 県勢30年ぶり2人目

将棋の第38回全国中学生選抜選手権大会(山形県天童市、日本将棋連盟など主催)は3、4の両日、天童市の天童温泉ほほえみの宿滝の湯で行われ、男子の部で本県代表の橋本力さん(盛岡市・岩手中3年)が初優勝した。県勢の優勝は、1987年の菅原歩さん(陸前高田市・米崎中)以来30年ぶり2人目。



県勢30年ぶりの優勝を果たした岩手中3年の橋本力さん=4日、山形県天童市

男子の部は、各県の代表ら52人が出場。2年ぶり出場の橋本さんは、3日に行われた予選リーグを2勝1敗で通過。26人による決勝トーナメントを3連勝し、決勝に進んだ。

4日の決勝で清水将馬さん(宮崎・大塚中3年)と対局。千日手指し直しの末、橋本さんが125手で勝った。得意戦法の中飛車を生

かして頂点をつかんだ橋本さんは「ずっと優勝したいと言ってきたので、念願がかなった。苦しくても最後に勝ててよかった」と喜びに浸った。

47人が出場した女子の部では、本県の小原杏菜さん(花巻市・東和中2年)が予選リーグを突破。決勝トーナメントに進んだが、準々決勝で敗れた。

日本将棋連盟によると、同大会は中学生日本一を決める最高峰の大会。将棋駒の生産地で知られる天童市で毎年開催されている。